

2026年4月18日(土)午前9:00からCRTスタジオで収録

「スポーツの三つの宝」

－「練習は不可能を可能にする」「フェアプレイ」「よき友」－

開倫塾

塾長 林明夫

1. (1)本日、この大会にご参加くださいましたすべての皆様、ようこそ栃木県へ、ようこそ宇都宮市に、そして、ようこそ日本においでくださいました。主催者を代表し、心から歓迎いたします。心から感謝いたします。ありがとうございます。
(2)さて、世界各地で戦争が勃発し、多くの皆様が戦争の惨禍に苦しんでおられます。「戦争は心の中で起きるものであるから、心の中に平和の砦を築かなければならない」
(3)このユネスコ憲章の崇高な理念のもとに、2001年に設立された開倫ユネスコ協会は、本年も栃木県ドッジボール協会様の主管で、「開倫杯ドッジボール大会」をここ宇都宮市の「日環アリーナ栃木」をお借りして、台湾からの4チームを含め、2日間で、72チームの参加を頂き開催する運びとなりました。

2. (1)日本及び、各都県のドッジボール協会の皆様、審判団の先生方、各地ドッジボールチームの監督、コーチ、保護者の皆様、選手の皆様、そして、遠く台湾からご参加いただいた、台湾ドッジボール協会の皆様、代表選手団の皆様、ご参加ありがとうございます。
(2)最後になりますが、お忙しい中、主催県である栃木県知事、福田富一様、副知事様、栃木県教育委員会スポーツ振興課の皆様のご参加を賜りましたことに、心から感謝いたします。ありがとうございました。
(3)さて、ドッジボールをはじめ、スポーツや、芸術、文化活動を通して得られるものとして、三つあると考えます。その三つとは、「練習は不可能を可能にする」「フェアプレイ」「よき友」です。(これは、慶應義塾大学の塾長、小泉信三先生の教えです)

3. (1)スポーツで得られることの第一は「練習は不可能を可能にする」の精神です。基本的な練習を少しずつ積み重ねることにより、できなかったことが、少しずつできるようになるということです。私は、中学校入学前は、受け身ができなかったのですが、中学校に入学し、柔道部に入れていただき、先生や先輩、同級生、後輩の皆様にお教えいただいたおかげで、中学校卒業のころには、受け身もできるようになり、試合にも出られるようになりました。まさに、「練習は不可能を可能にする」という教えを実感しました。
(2)おそらく、ドッジボールも同じで、監督やコーチの先生の教えをよく守り、また自分たちでも工夫をして、練習を積み上げれば積み上げるほど、それまでできなかったことができるようになる。「練習は不可能を可能にする」と考えます。どうか、このことばを大切に、

ドッジボールの練習にお励みいただきたく思います。

(3)よく考えれば、この「練習は不可能を可能にする」という「教えは」、ドッジボールだけでなく、ありとあらゆるスポーツ、芸術活動、文化活動にも当てはまります。仕事や社会的活動、日々の生活にも当てはまります。様々な分野(ジャンル)で、どのように「練習は不可能を可能にする」を生かしたらよいか、ご自分の力で考え、チャレンジしてくださいね。

4. (1)スポーツで得られるものの第二は「フェアプレイ」です。「ルールに従ってプレイをする」「卑しいプレイはしない」という意味と同時に、対戦相手に対して、スポーツマンとしての敬意を払い、「礼儀正しい立ち居振る舞いをする」。競技は「礼に始まり、礼に終わる」。尊敬をもって、対戦相手と接することを意味すると考えます。

(2)この、対戦相手、競争相手に対し尊敬の念をもって接するという「フェアプレイ」の教えは、スポーツだけでなく、あらゆる芸術活動、文化活動でも大切です。

(3)「フェアプレイ」の精神は仕事や社会的活動、日常生活、よく生きる上で、極めて大切です。一生、様々な分野で活動するときに、大切なものと確信します。

5. (1)スポーツで得られる「三つの宝」の最後の「よき友」は、同じチームの「チームメイト」だけでなく、よく考えれば、先輩、後輩、監督・コーチ、相手チームの皆さんも、さらには、同じ目的、志をもって行う、スポーツや文化活動、芸術活動をしている人すべてに含まれると考えます。

(2)仕事や社会的活動、地域で一緒に過ごす人々も、「励まし合う友達」であれば、「皆、よき友」です。

(3)「よき友」とは、「同じ志をもち、励まし合う友」と考えます。

6. (1)①この「三つの宝」のほかにも、スポーツや芸術、文化活動には、練習や競技をするために、外国を含め、日本国内、様々な地域に出かけ、見聞を広めることができるという、素晴らしい特徴があります。

②また、スポーツや文化、芸術活動を通して、歴史や伝統、文化についても学べます。

③効果の上がる練習方法や、コミュニケーション、更には、チーム・組織作り、リーダーシップ、美しい立ち居振る舞い、敬語表現を含む言葉遣い、元気な挨拶の大切さ、統計の取り方・分析の仕方、スマホやAIの活用方法についても学べます。

○このほかにも、どんな特徴、素晴らしさがあるか、自分の力で考え、話し合ってくださいね。

(2)それでは、今日と明日の2日間、「開倫ユネスコ杯国際親善ドッジボール大会」で、思い切りドッジボールを楽しんでくださいね。ご参加、ありがとうございます。

(3)最後になりましたが、栃木県ドッジボール協会の皆様は半年以上かけて、この大会をご準備くださいました。心から感謝いたします。ありがとうございました。